

やまつり

8 2010
月号

No.593



社会を明るくするには
みんなが笑顔になることが一番だよ！



元気な子どもの声がきこえるまちづくり

- クリーンアップ作戦・参議院議員通常選挙結果……p. 2～p. 3
- 八雲神社祭典「天王祭」・ふれあいや祭り2010 ……p. 4～p. 5
- 手づくり絵本出版化・水防協議会・社会を明るくする運動 ……p. 6～p. 7

第22回参議院議員通常選挙結果

7月11日執行の第22回参議院議員通常選挙の結果、福島県選挙区は民主党の増子輝彦氏(62)と自由民主党の岩城光英氏(60)が当選しました。なお、矢祭町の当日の有権者数は5,528人で、投票総数は4,267人(男2,128人、女2,139人)棄権者数は1,261人、投票率77.19%で前回の投票率(74.43%)よりも2.76%高くなりました。また、矢祭町における比例区代表選出議員選挙の政党別得票数は次のとおりです。

<選挙区開票結果>届出順

①岩城光英(60) 1,465票 自由民主党、岡部光規(41) 952票 民主党、菅本和雅(42) 335票 みんなの党、
②増子輝彦(62) 1,175票 民主党、岩瀨 友(33) 207票 日本共産党

<比例代表開票結果>届出順

幸福実現党22票、日本創新党18票、みんなの党458票、日本共産党168票、公明党425票、新党改革345票、女性党24票、民主党1,366票、国民新党68票、自由民主党975票、たちあがれ日本69票、社会民主党106票

貴重なあなたのその1票 選挙には期日前投票・不在者投票を利用しましょう。

今回の参議院議員通常選挙での矢祭町の投票率は77.19%(男79.67%・女74.87%)と前回の選挙より2.76%高くなりました。現在の選挙制度では、公示日以降は期日前投票(午前8時30分から午後8時まで)が役場駐車場の投票所で出来ます。また不在者投票制度もありますので、今回棄権された方は今後行われる選挙ではぜひ利用してください。



期日前投票所(役場駐車場)



選挙公報・チラシ等配布



選挙啓発で区長宅訪問

矢祭町耕作放棄地(農用地)が約135区画あり、うち135区画は原野化し復元は不可能となっております。会議では、今年度の事業計画として耕作放棄地135区画の現地調査を行い、具体的な解消計画を策定し、再生する農地の利用者拡大を図ることで解消していくことが確認されました。また農業委員会と連携し、再生不能となる前に真協議会から交付される耕作放棄地再生利用交付金を活用し、再生作業に取り組むよう農家の皆さんや関係機関に周知することになりました。



耕作放棄地の再生利用にむけて

町内の建設業者7社から従業員とトラック車輦7台のご協力をいただき、役場担当職員とともに町内各地に収集されたゴミ類の回収作業を行いました。出発に先立ち、町長から「毎年ご協力いただき感謝申し上げます。暑い最中の作業ですが安全第一で行ってください」と挨拶があり、作業が開始されました。クリーンアップ作戦が終了した町内は、すっかりきれいになり、この状態がいつまでも続くことを願いました。そして奉仕作業に参加された町民の皆さん、建設業者の皆さん本当にありがとうございました。



7月4日早朝、全町あげての一斉クリーンアップ作戦が展開されました。毎年実施している恒例行事で、全町区から1戸1名の協力をお願いし、町内の環境整備に努めていただきました。当日は河川や道路、堤防、公園や集会所などのゴミ拾いや除草、草刈り等の作業に汗を流していただきました。普段は目に見えない所には、空き缶やペットボトル、ビニール袋などが投げ捨てられ、粗大ゴミが置き去りにされていたりと人としてのマナーに欠けた行為に心を痛めた方が多かったと思います。また、翌日の5日午前8時30分からは、



集会所の除草作業(ニュータウン地内)



ゴミの分別(下石井地内)



久慈川堤防沿いの草刈り



不法投棄防止呼びかけ看板(下関河内地内)



ゴミの回収作業

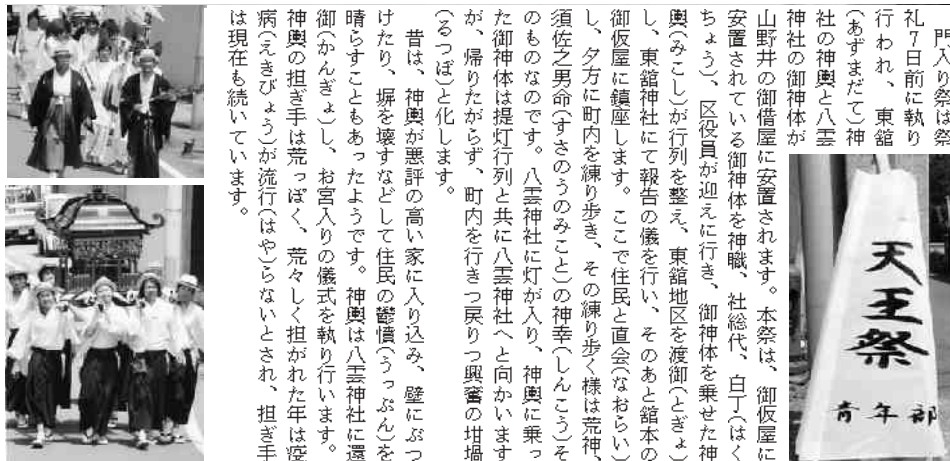


出発式で町長挨拶

流した汗の分だけ地域がきれいに 一斉クリーンアップ作戦を展開

祭に酔いしれた1日 八雲神社祭典「天王祭」

町の伝統行事の1つ、東館地区の八雲神社祭典「第196回天王祭」が7月18日盛大に執り行われました。今年は東館区に新山車(しんだし)1基が竣工され、天王祭は益々盛り上がる伝統行事となりました。



門入り祭は祭礼7日前に執り行われ、東館(あずまだこ)神社の神輿と八雲神社の御神体が山野井の御借屋に安置されます。本祭は、御借屋に安置されている御神体を神職、社総代、白丁(はくちよう)、区役員が迎えに行き、御神体を乗せた神輿(みこし)が行列を整え、東館地区を渡御(とぎよ)し、東館神社にて報告の儀を行い、そのあと館本の御飯屋に鎮座します。ここで住民と直会(なおらい)し、夕方に町内を練り歩き、その練り歩く様は荒神(あらい)須佐之男命(すさののみこと)の神幸(しんこう)そのものなのです。八雲神社に灯が入り、神輿に乗った御神体は提灯行列と共に八雲神社へと向かいますが、帰りたがらず、町内を歩きつ戻りつ興奮の増場(ふつば)と化します。

昔は、神輿が悪評の高い家に入り込み、壁にぶついたり、塀を壊すなどして住民の鬱憤(うっぷん)を晴らすこともあったようです。神輿は八雲神社に還御(かんぎよ)し、お宮入りの儀式を執り行います。神輿の担ぎ手は荒っぽく、荒々しく担がれた年は疫病(えきびょう)が流行(はやり)は(や)らないとされ、担ぎ手は現在も続いています。



天明の大飢饉(だいいききん)の頃、悪疫(あくえき)が大流行し災厄(さいやく)がいやくを避けるために、東館(あずまだこ)までで神社の祭神、伊邪那岐命(いざなぎのみこと)は御子の八雲神社祭神、須佐之男命(すさののみこと)のおのみこと(に)山野井地区から東館地区を隈(くま)なく渡御せよと命じ、命を受

祭礼の云われ

けた須佐之男命が渡御したところ疫病は鎮まりました。それ以後、村人は祭礼を行うことを定め、現在の八雲神社天王祭に発展してきました。祭礼は毎年、陰暦6月15日に執り行われていましたが、現在は7月の第3日曜日に催され、渡御行列、御神輿の出社、山車の巡業などが勇壮に行われています。

祭に華を添えた企画イベント也大賑わい

東館駅前広場に設けられた「ふれあいや祭り2010」の会場では、矢祭町商工会ふれあいや祭り実行委員会、東館元気118通り商店会が主催した様々な楽しい企画イベントが開催され、天王祭に華を添えました。会場には子どもたちの浴衣姿があちこちで見られ、また家族づれや若者グループも緑日気分ひたり、梅雨明けした夏の強い日差しを受けながら、休日のひとときを楽しんでいました。



ジャズギターのソロ・コンサート



矢祭フラダンサー隊の皆さん



夏川Aキ歌謡ショー



わが子以上に盛り上がるパパ



よさこい踊り隊



のど自慢大会

手づくり絵本コンクール 最優秀賞作品を出版化

平成21年度矢祭もったいない図書館で初めて実施した手づくり絵本コンクールで、一般の部最優秀賞に輝いた作品「シチューをもらっただかえりみち」が出版化され、8月1日に発行されました。

原作者は、神奈川県相模原市の大学生加藤祐子さんで、「主人公の少年が帰り道に出会ったクマやウサギ、トリ、ネズミと一緒に食卓を囲み、もらったシチューを食べる」という内容で描かれています。加藤さんは「大切な人とおいしいものを一緒に食べることの幸せを表現した」と話しており、審査員の作家柳田邦男先生も「市販しても市場で十分に通用する作品」と太鼓判を押しています。

矢祭町子ども読書の街づくり実行委員会では、関係する図書館へ製本された絵本を寄贈することになっています。



更に矢祭町の街づくり絵本コンクールが若手作家の登竜門となるように、今年度開催する第2回コンクールへの応募促進につなげたいとしています。

絵本に関する問い合わせにつきましては、矢祭「もったいない図書館」へお電話ください。

TEL(46)4646



原作者 加藤祐子さん

万一に備え体制確認 矢祭町水防協議会を開催

6月25日に役場会議室において矢祭町水防協議会が開催されました。まず会議に先立ち委員23名のうち任期満了や新たに当該職に就いた10名に委嘱書を交付。続いて、町長、



棚倉警察署長警察(花見東)鑑査在野が挨拶し会議に入りました。矢祭町は県知事から指定水防管理団体に指定されており、町内の河川等で万一水害が発生した場合、その被害を最小限に軽減することを目的とした水

防計画書が策定されています。協議では、水防計画の組織体系や大雨洪水被害に対応するための警戒から出動・防御までの一連の作業等について確認を行いました。

なお、参考までに久慈川の水位観測所は関岡字天神沢内に設置されており、水位2mで水防団待機水位、2.5mで氾濫注意水位、3mで避難判断水位となります。

町では、今年度中に地域情報通信基盤整備事業で全家庭へIP告知システムを設置しますので、今後は避難勧告などの情報伝達が迅速に対応できることとなります。

万一堤防が決壊又は決壊しそうな場合の避難場所

- ◆関岡字町地区
高城構造改善センター
関岡小学校
- ◆関岡字天神沢地区
天神沢公民館
- ◆下関内内字鶴ノ巣・川端地区
下関内内地区多目的集会所施設
- ◆山下字関平地区
高山公民館
- ◆山下字下河原地区
高山公民館

高野 菊池憲一氏に 選任書を交付

6月定例町議会で固定資産評価審査委員会委員に選任同意された高野の菊池憲一氏に対する選任書の交付式が6月29日町長室において行われました。菊池委員は2期目で任期は平成22年6月29日から平成25年6月28日までの3年間で。

※固定資産評価審査委員会とは、町におかれる行政委員会の一つで、法律の定めるところにより、町長とは独立した中立的・専門的な立場から、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行うものであります。



選任書を受ける菊池委員

社会を明るくする運動を展開 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

7月は法務省が主催する社会を明るくする運動の強調月間です。

7月1日午前7時から町内の各駅で、東白川更生保護女性会と人権擁護委員、石川東白川地区保護司会そして役場から多くの関係者が参加し、通勤通学で列車を利用する皆さんへ人権擁護グッズを配りながら運動の広報啓発を行いました。



人権擁護グッズを配付(磐城石井駅)



取材先で登校する男子高校生に「今月は社会を明るくする運動の強調月間だけど、君は社会を明るくするのは何か必要だと思う?」と質問をぶつげると「やっぱり笑顔かな?」との返事。そばにいた先輩からも「みんなが笑顔になることが一番だよ!」とさわやかな答えが返ってきました。「笑う門には福来たる」の諺がかみ合い、朝から笑顔に包まれる社会を夢見てしまいました。



社会を明るくする運動に参加した皆さん

社会を明るくする 運動とは

すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で60回目を迎えました。

G' Day Yamatsuri! グデイ矢祭!

Farewell Yamatsuri

国際交流員：クロエ・キープル

大自然、元気な子ども、新鮮さ、優しさに囲まれて輝いている矢祭町が大好きです。約1年間という短い間でしたが大変お世話になりました。最後にクロエの印象に残っている「矢祭町」というテーマで俳句(和英)を書いてみました。See you again!(また会いましょう)

柚香町 川遊ぶ鮎 幸流れ

(Yuzu-scented Town) (Sweetfish are water-playing) (Happiness flows through)



緊張ぎみの新入団員(石井)



興味深そうな園児(東館)

さらに現在は、県内の50市町村を巡り歩き、交通安全を訴え続けています。根本さんの願いが叶うよう町民一人ひとりの交通安全を切にお願いいたします。

交通安全行脚を続けて
いる郡山市の根本和夫さん
が7月5日役場を訪れ、町長に
交通安全を訴えました。根本さん
は平成16年脳梗塞で倒れ一命を取
りため、その後リハビリを続け回
復しました。回復後は、「世の中
のために少しでも役に立ちたい」
と会社の休みを利用し県内8の警
察署すべてを行脚し、交通安全を
訴えてきました。

郡山市の根本さん 交通安全行脚で来町



受賞を報告する青砥さん(中央)

6月18日に白河市で白河地方広
域防火委員会が開催され、席上、
矢祭町婦人消防隊長の青砥綾子さ
んが優良指導者として表彰されま
した。青砥さんは平成16年4月か
ら矢祭町婦人消防隊副隊長、平成
19年4月から隊長として隊を取り
まとめ、各種訓練や活動をして研
修等に積極的に参加し、地域の防
火活動に寄与していることが認め
られたものです。受賞後、深谷分
署長とともに役場を訪れ、町長
に受賞報告と喜びを伝えました。

優良指導者として受賞 婦人消防隊長の青砥綾子さん

Town News

町の動き



消防法旗の記念品をもらいVサイン



辞令を受けるクロエさん

頂きました。矢祭町はたいへん素晴らしいところだ、ふるさとのような町でした」と上手な日本語で御礼を述べ、退職となりました。

体育指導委員長本多春子さん 東北地区功労表彰を受賞

関岡の本多春子さんは、7月9日、10日岩手県奥州市で開催された東北地区体育指導委員研修会若手員大会の席上、体育指導委員功労者として、東北地区体育指導委員連絡協議会長表彰を受賞しました。本多さんは昭和64年4月に体育指導委員に就任以来、25年にわたる社会体育の普及振興に尽力、また各種スポーツ大会で競技役員として活躍したことが認められたものです。現在は、委員長として委員会を取りまとめ、町民の健康増進に向けた生涯スポーツ振興に献身的に活動しています。



受賞報告する本多さん(中央)

国際交流員 クロエ・キープルさん退職

平成21年5月よりオーストラリアからの国際交流員として活躍していただきましたクロエ・キープルさんが退職いたしました。クロエさんは通訳や翻訳を学びたいのかねてからの夢があり、このほど専門学校への入学が決定したことから任期途中での退職となりました。辞令交付式は7月9日町長室で行われ、辞令を交付した後、町長から「町民に親しまれてくれたクロエさんが退職するのは残念ですが、夢を叶えるためには止むを得ませんね」と挨拶。クロエさんも「多くの皆さんに親切にして

齋藤さよ子さん 福島県食生活改善推進連 絡協議会長表彰を受賞



受賞を報告する齋藤さん(中央)

6月16日にいわき市の「ホテルハワイアンズ・ラビータ」で開催された福島県食生活改善推進連絡協議会総会の席上、宝坂の齋藤さよ子さんが個人の部で会長表彰を受賞しました。

齋藤さんは平成2年から平成12年まで食生活改善推進員として活動し、平成12年からは食生活改善推進員会がボランティア組織に変更となりましたが、現在も理事として活動を続けています。このほど益子茂代食生活改善推進員会長とともに役場を訪れ、町長に受賞報告を行いました。

中学校英語指導助手 カレン先生に辞令交付



辞令を受けるカレンさん

7月26日
町長室にお
いて、二階
堂教育長立
会いのもと
で英語指導
助手のカレ
ン・カリナ
・ロジャーズさんへ辞令を交付
しました。契約は1年間で、今回で
3回目の契約となります。英語指
導助手は、担当教諭とともに生徒
へ発音指導などを行い、活きた英
語を身につけてもらうことがねら
いで22年間継続実施しています。



辞令を受けたカレンさん(中央)



もったいない図書館利用者
菊池 勇夫(いさお)さん
結愛(ゆあ)ちゃん
華和(はな)ちゃん
(東館字下上野内)



もったいない図書館利用者
藤井 裕子(ゆうこ)さん
友朗(ともろう)くん
翠(みどり)ちゃん
(内川字矢祭)

「パパ、お月さまとって！」
作・絵 エリック・カール
出版社 偕成社
娘が図書館でこの本を選んだ時、「独特の雰囲気の本だなあ」と正直思いました。この本を娘に読み聞かせしている時に、私も幼少の頃手を伸ばせばお月様を手にとることができると信じていたことを思い出しました。山頂から長い梯子を使ってお月様に頼み事をする父親のシーンを見た娘から、私の仕事が休みの日にお月様と一緒に取りに行く約束をさせられました。このような娘の純粋な気持ちを大切にしていきたいと思っています。

「タトウとバトウのへんてこマシン」
作 アイノ・ハブカイン
絵 サミ・トイボネン
出版社 偕成社
ページをめくったとたん「えっ、何これおもしろい」と目が釘づけになる絵本です。タトウとバトウという兄弟が次々と思いつく便利でへんてこなマシンがとてもしっかりおもしろい絵で描かれています。妹が借りてきた絵本でしたが、お兄ちゃんも私もつい夢中になって一緒に大笑いして読みました。こんなことあったらいいな、できたらいいな、そんな気持ちがあふれ出る一冊です。

わたしのイチおし この一冊

―矢祭もったいない図書館所蔵本から―

すくすく 満1歳

お誕生日おめでとう!!



やない まきひろ
矢内 雅大くん
(8月16日生まれ・戸塚)
お誕生日おめでとう。大きな病気もせず、すくすく育ってくれてありがとう。これから元気に大きくなってね。
(パパママより)

かなざわ みゆ
金澤 心優ちゃん
(8月6日生まれ・中石井)
いつもニコニコの心優ちゃん、これからもいっぱい遊んで元気に育ってね♡
(パパ☆ママより)

「出会いアドバイスの日」開設のお知らせ!

町では、6月から「出会いアドバイザー」を設置し、独身者の結婚支援をするため活動を始めました。隔月ごとに「出会いアドバイスの日」を開設し、出会い・結婚に関する心配や悩み等の相談をお受けします。出会いアドバイザーが親身になって相談等をお受けしますので、お気軽にご利用ください。

※開設予定月 8月、10月、12月、2月
今月の開設日
◆日時 8月24日(火)午後7時～午後9時
◆場所 町山村開発センター「図書室」
自立総務課総務グループ
TEL(46)3131 福(46)3155

すずき あやか
鈴木 彩華ちゃん
(8月11日生まれ・下石井)
すくすく育ってくれてありがとう!彩華の笑顔に癒されている毎日だよ!これからも笑顔で元気に育ってね。
(パパ・ママより)

「学校だよ」

ピックアップ 26

栽培活動 今年で20周年

関岡小学校 学校便り第4号
芳 葉(ほうよう)

本校の特色の一つに、米作りや野菜作りなど、体験を通して学ぶ「栽培活動」があります。子ども達は体験を通して学ぶことが大好きですし、そうして学んだことは、単なる知識とは違って知恵となって生きています。

本校の栽培活動は、今年で20周年を迎えます。1年生が7歳、6年生が12歳であることを考えますと、27歳から32歳の関岡小の卒業生達は栽培活動を体験していることとなります。随分長い間、取り組んできたこととなります。特に、20年前から米作りのご指導をいただいている特別非常勤講師である佐藤庄平様、4年前から野菜作りのご指導をいただいている大垣昌蔵様、栽培活動にご協力いただいております地域の方々には公私ともに本当にお忙し中、時間を割いて子ども達のためにご指導頂いておりますことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

栽培活動は、「感謝する気持ち」を育てることができます。一般的に、学校が田んぼや畑の中にあるのに、田植えの経験がない、野菜作りの手伝いもしたことがない、家の手伝いもほとんどしない子どもが多くなっています。自分が何もしなくても、周りが全てやってしまう環境の中で育ち、それを当たり前と思っている子どもが多くなっています。しかし、米作りや野菜作りの苦労を実感したことのある子どもは、お米や野菜に対しても、丹精を込めて作ってくださった方へも、それを調理してくださった家族の方へも感謝の気持ちを持てるようになります。

俳句

ふきの芽俳句会

- サンガラス外して顔を確かめり
石川 柳子
- 土砂降りにとくだみ吹かる境界線
鈴木 良夫
- 遠雷や一球ことに摘み食む
鈴木 良夫
- 牢に入り蜜蜂かに去りしかな
鈴木 良夫
- 花富溝背筋正しく日に向けり
金沢 タツ
- 老鷹に俳語らし声交じへをり
金沢 タツ
- 山独活を裏に表に山住まい
蓮見 ふゆ
- 緑蔭に手押車も憩いけり
蓮見 ふゆ
- 青風あちらこちらに爪の跡
藤田 ふじ
- 風鈴の音色涼やか癒しけり
藤田 ふじ
- 夏蝶の迷いに迷う花の数
佐藤 たつ江
- 農道や一日散に夏帽子
佐藤 たつ江
- 梅漬つけて梅の匂いの夜を眠る
松本 志津子
- 無為という贅沢のあり梅雨一日
松本 志津子
- 無口なる人に貰えし薄荷飴
鈴木 幸子
- 初メロンつむじ曲がりて供えけり
鈴木 幸子
- 金泥の剥けて襖絵戻り梅雨
鈴木 幸子
- 空席があり風とほる夏座敷
鈴木 幸子

Health Check はつらつ健康

保健だより

あなたの将来のために必ず受けましょう！
**特定健康診査とがん検診を
受けて健康チェック**

今年40歳になる国民健康保険加入者は特定健康診査の検診料が無料になります。健康の節目となる40歳にぜひ検診を受けましょう。

【特定健康診査】

特定健康診査は、生活習慣病と深くかかわる"メタボリックシンドローム"のリスクを早期に発見する大切な健診です。この健診は、予防のためのものです。

【がん検診】

がんは、毎年きちんと検診を受けているとがんを早期に発見できて、75%治ると言われています。この検診は、見つけるためのものです。

※8月17日～27日の11日間、町の総合健診が始まります。先日申込をされた方には、日程表と健診録等を配布いたします。年1回は、必ず健康診査を受けましょう。

3歳児健康診査「歯科健診」を実施したよ



乳歯^{いしく}う蝕^{いしく}り患^{いしく}の感受性の個体差がはっきり現れ、習慣形成上も極めて重要な3歳の時期に歯科検診、保健指導を行うことにより、口腔の健康を保持増進する目的で、7月8日に実施しました。



虫歯になんか負けないゾ!

矢祭町納税貯蓄組合 連合会総会

平成21年度の収納率96・09%



表彰を受ける大垣千平組合
また役員
また役員
また役員



挨拶する緑川会長

7月6日
に矢祭町納
税貯蓄組合
連合会(緑
川恵克会長)
総会が中央
公民館で開
催されました。総会には
緑川会長が
挨拶した後
金沢第一(石井俊治組合長)と大垣千
本平(永山良組合長)の2組合を優良
納税貯蓄組合として会長表彰を行い
ました。続いて、鈴木副町長から未
賓祝辞があり、議事に入りました。
議事では平成21年度の事業、決算、
会計監査報告が行われ、すべて承認さ
れ、平成22年度の事業計画
収支予算案が提案
され原案
のとおり
決定いた
しました。

補充が行われ、単位納税組合長(2組合)が変更となったことから委員2名を補充しました。
現在、町内には28組合が組織され124世帯が加入しており、平成21年度の納税総額は、28,789,210円で収納率96・09%となりました。

被扶養者になっている皆さんへ
**特定健康診査の
受診のしかた**

①国民健康保険以外の保険に加入している方で、今月17日から実施される特定健康診査及び各種がん検診を受診する方は、加入している医療保険者(保険証の発行元)から「特定健康診査受診券」の交付を受けてください。受診券の交付には、申請が必要になる場合があります。お問い合せください。

②受診場所や健診費用(自己負担分)を確認してください。
健診日程や自己負担額を事前に確認し、検査内容や自己負担額は加入している医療保険者によって異なります。

③受診日に持参するものは次のとおりです。
「特定健康診査受診券」「保険証」「健診費用(自己負担分)」及び前年の健診結果を保管してある方は「前年度の健診結果通知書」を持参してください。

町民福祉課健康グループ
TEL 46-4573

又は
山村開発センター
TEL 46-2097

若駒チャレンジサポート事業 高校生3人へ 激励金交付

7月23日町長室において若駒チャレンジサポート事業の対象となった高校生3人へ激励金を交付しました。式は、二階堂教育長立会いのもとで芳賀教育課長から3人の活躍を報告し激励金を交付。町長からねぎらいの言葉が贈られ、これから臨む全国大会・東北大会での活躍に大きな期待を寄せました。



激励金を受ける菊池君、大森君(高澤さんは欠席)

〈交付者名〉
(敬称略)
関岡 高澤 頼子 (白河高校2年)
第58回東北高等学校校選手権水泳競技大会出場(水泳)
宝坂 菊池 和樹 (学法石川高校3年)
第61回全国高等学校総合体育大会出場(自転車)
東館 大森 翔太 (郡山明世高校1年)
全国高等学校定時制通信制体育大会出場(ソフトテニス)



小型ポンプ操法で準優勝した第8班高山



選手の動きを見守る応援団



ポンプ車操法で3位となった第5班下関



選手を称えねぎらいの拍手

- 〈大会成績〉
- ポンプ車操法の部
- 優勝 棚倉町消防団
 - 準優勝 鯉川村消防団
 - 3位 矢祭町消防団
 - 4位 埴町消防団
- 小型ポンプ操法の部
- 優勝 棚倉町消防団
 - 準優勝 矢祭町消防団
 - 3位 埴町消防団
 - 4位 鯉川村消防団



準優勝表彰

- 個人賞・優秀選手
(敬称略)
- ポンプ車操法の部
- 指揮者 飯田洋介
 - 1番員 古市大介
 - 3番員 埴一弘
- 小型ポンプ操法の部
- 指揮者 寺島英明
 - 2番員 佐川靖矩

ポンプ車操法の部に第2分団第5班下関(埴町雄班長)と小型ポンプ操法の部に第8班高山(寺島英明班長)が出場し、小型ポンプ操法の部で惜しくも準優勝となりました。選手は5月から2ヶ月半にわたり棚倉消防署矢祭分署員や本団役員指導のもとで猛練習を続け、心身ともに充実した中で大会に臨んだ結果であり、選手自身も納得したものと思えます。また、第2分団所属の各班団員も連日の練習を陰から支え、団員団結がいっそう深まり消防魂が燃えた暑い夏となりました。



堂々と入場行進



見守る町長

第37回福島県消防操法競技東北白川支部大会
小型ポンプ操法の部準優勝
ポンプ車操法の部3位

第37回消防操法競技東北白川支部大会が、7月26日(日)埴小学校校庭で開催されました。隔年ごとに開催している同大会には、本町から



燃えつきた暑い一日



ジュニア俳句スクールin矢祭

教育委員会主催によるジュニア俳句スクールin矢祭が、6月27日に鶴山リフレッシュふるさとランドで開催されました。当日は、園児から小学6年生まで24名が参加し、鶴山周辺を散策しながら、五感で感じたことを17文字で表現することを学びました。子どもたちも俳句に関心を寄せ、指で文字を数えながら俳句づくりに取り組んでいました。子どもたちが詠んだ俳句を今月と来月2回に別けて紹介します。

ちようちよさんはつばのうへでおみずのみ

保住 優希(ほすみゆうき) 東館幼稚園年長

またたびはねこがたいすきしるいはな

下重舞由子(しもじゅうまゆこ) 東館小学校1年

ねむの木は人間みたいに生きている

保住 優歌(ほすみゆうか) 下関河内小学校3年

葉の花フサフサして毛虫みたい

鈴木 七海(すずきななみ) 東館小学校4年

朝つゆがほたるぶくろにきりぎりす

佐藤 亜衣(さとうあい) 東館小学校4年

蛇苺食べてみたけど味ないよ

大森うらら(おおもりうらら) 東館小学校4年

ナナフシがゆれておどるよ草の中

緑川 樹(みどりかわいつき) 関岡小学校4年

キツツキが木をたたいっている音かした

松本 杏菜(まつもとあんな) 内川小学校5年

梅雨の蝶ひらひら飛ぶよ草の上

鈴木 美紀(すずきみき) 東館小学校5年

梅雨の蝶ひらひらこんだのしきつ

鈴木 莉穂(すずきりほ) 石井小学校5年

雨にぬれキラキラ光る梅雨音

高橋 美帆(たかはしみほ) 石井小学校6年

すきとおるホタルぶくろがゆれている

鈴木 萌花(すずきもえか) 石井小学校6年

愛好するスポーツを満喫 親善球技大会

第22回東白川町村親善球技大会が7月18日鯉川村で開催され、矢祭町代表として青年ソフト部の石井ソフトクラブ、ソフト部の石井ソフトクラブ、宝坂体育協会の壮年ソフトクラブ、宝坂体育協会の壮年ソフトクラブ、宝坂体育協会の壮年ソフトクラブの部に東館ソフト部で参加しました。このうち壮年ソフトの部で、東館壮年ソフトクラブが決勝戦で桐倉ソフトボールクラブに惜しくも敗れ、準優勝となりました。それぞれの参加チームは、実力を発揮し切れずに終わってしまいましたが、熱気あふれるプレーに一番一喜一憂しながら、愛好するスポーツを満喫していました。



東館壮年ソフトクラブ員の皆さん

地上デジタル放送 放送開始まで1年を切りました

平成23年7月でアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に切り替えとなることから、高齢者や学級「平成大学」では、総務省デジタルサポートセンターから担当者を引き、学習会を開催しました。「地上デジタル放送とは何か」「アナログ放送はなぜ見られなくなるのか」「地上デジタル放送を見るにはどうしたらいいのか」と素朴な疑問を持つ方は多いと思いま



熱心に耳を傾ける学級生

す。出席した学級生の皆さんも真剣に説明に耳を傾け、今後の対応を考えているようでした。町民の皆さんも「まだ先だから」と侮らず早めの準備をしてください。なお、地上デジタル放送に関するお問合せは「デジタルサポートセンター 福島」へ ☎024(505)1010

青少年育成町民会議総会

7月28日に矢祭町青少年育成町民会議(会長 古張町長、会員143名)総会が町山村開発センターで開催されました。同会議は青少年の健全な育成を目的に、行政区長をはじめ関係機関団体の長や学識経験者等が会員となり、それぞれの立場から次代を担う青少年の健全育成に寄与しています。総会は平成21年度事業報告、収支決算報告が行われ、また平成22年度事業計画、収支予算案が審議され原案のとおり決定しました。会議終了後は、会津若松市の根本雅昭さんによるインターネット・ケータイ等による青少年を取り巻く犯罪の現状と対策についての講話が行われ、情報化社会の陰に潜んでいる怖さを再認識しました。



命の尊さ・大切さを訴える

7月29日ユール矢祭で映画やテレビ番組等で、振り付け指導で有名な巨匠 夫(わたり)とお(先生)を迎えて、福島県自殺対策緊急強化基金事業講演会が開催されました。講師先生は、現在、心理カウンセラーやダンス・セラピーの他、うつ病患者や精神的困難な人への講演などの活動をしています。演題は「命の尊さ・大切さ」命の教育・心の教育」と題して行なわれ、長引く景気悪化の影響から「うつ」状態に入ってしまう家族や身近な人に対する接し方等について、心理カウンセラーとして自らの体験談(母親の自殺、自己破産、うつ病から自殺未遂)などを交えながら、命の尊さを訴えた講演が行われました。



命の尊さを訴えた講演が行われました。

NEWS & INFORMATION

行事 & お知らせ 情報局

白河司法書士総合相談センター からのお知らせ

同センターでは、不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する無料の法律相談を受けています。お悩みごとがある方は、お気軽に相談してください。なお相談には事前予約が必要ですが、また緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介してくれます。もちろん秘密は厳守されます。

- ◆開催日 9月2日(木) 10月7日(木)
- ◆時間 午後5時～午後8時
- ◆場所 白河市本町2番地
マイタウン白河2階

「ふくしま就職 応援センター」の利用(案内) 利用は無料です

深刻な不況の中、就職しようとする求めている県民の皆さんへ、就職と人材を求めている企業を応援するために、福島県が県内4か所(白河、会津若松、南相馬、いわき)に設置した就職と人材確保を支援する施設です。「やりたい仕事が見つからない」「応募書類がなかなか通らない」「面接で落ちた」そんな悩みに無料で専任の相談員がきめ細やかに対応いたします。

- ★予約・問合せ
(祝祭日を除く月曜日～金曜日)
午前10時～午後12時30分
午後1時30分～午後4時
TEL 0248(23)1785
- ★開館日 月曜日～土曜日
午前10時～午後7時
- ★休館日
日曜・祝日
12月29日～1月3日(年末年始)
☆白河市郭内1 NTT東日本
福島支店 白河ビル1階
TEL 0248(27)0041

県文化センター白河館 「まほろん」からのお知らせ

- 実践講座
8月8日(日)「古代の染色にちょうせん」
8月21日(土)「家族で縄文土器をつくろう②野焼き」
9月4日(土)「カラムシから布をつくろう③アングン編み」
- 文化財研修
8月28日(土) 体験学習支援研修Ⅰ「古代の染色」
9月11日(土) 調査技術基礎研修「石造物(板碑等)の記録方法」
9月25日(土) 専門考古学講座Ⅰ「多賀城考古学研究の新知見」
- イベント
9月18日(土)～20日(日)「まほろんを描こう」
- 企画展
6月26日(土)～8月29日(日)
ふくしま森林文化企画展「原始・古代の森と人との共生」
9月25日(土)～11月28日(日)
ふくしま里帰り展「ふくしまの土偶」
- 森林文化講演会
8月14日(土)「原始・古代の森の資源の利用」
- 問 県文化センター白河館「まほろん」
TEL 0248(21)0700 FAX 0248(21)1075

ふくしまの水文化を募集

採用作品は「ふくしまの水文化」に選定されます。地域にある水文化の名称、所在地、概要などの情報をお寄せください。お寄せいただく水文化は、水に対する理解や関心を深め、水を大切に使う意識の醸成を図るとともに、水を介した魅力ある地域づくりや地域との交流を進めていくために、地域の水文化にかかる情報を収集・整理し「ふくしまの水文化」を選定するものです。

応募方法は「ふくしまの水文化」調査に必要事項を記載の上、平成22年9月末日までに次のあて先に郵送又はFAX、E-mailによりお送りください。なお、応募資格は特に制限はありません。
〒960-8670 (住所不要)
福島県庁 土地・水調整課
TEL 0247(521)7123
FAX 024(521)7124
メール: tochi_mizu@pref.fukushima.jp

新うつくしま、ふくしま

県民運動推進会議では、地域のきずなを強め、お互いに支え合う良好な地域社会づくりを目標に「10年後の・いきいき・ふくしま」推進大会を開催します。地域コミュニティ実践活動の紹介や大阪流のお笑いを交え、分かりやすい講演が好評な大阪ボランティア協会の早瀬昇さんの講演が行われます。入場は無料ですので、ぜひご聴講ください。なお、事前申込みが必要です。

日時 平成22年8月21日(土)
18時から(ふくしま県民の日)
場所 郡山市「ビッグパレットふくしま」コンベンションホールA
申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、人数を明記の上、郵送かFAX又は電子メールで申し込み下さい。

申し込み・問合せ先
〒96008670(住所記載不要)
県庁文化振興課
TEL 024(521)7179
FAX 024(521)5677
Eメール bukka@pref.fukushima.jp

個人で事業を行っている皆さんへ 個人事業税納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される税金です。8月10日付けで納税通知書が送付されますので、納期限までに必ず納めてください。なお、納期限は、第1期分が8月31日、第2期分が11月30日までとなっています。(注)税額が1万円以下の場合には第1期一括納付となります)

問 福島県東南地方振興局農税部
TEL 0248(23)1517

リレー・フォー・ライフ2010 in 福島のご案内

がんと向き合う24時間チャリティイベントが9月4日(土)5日(日)福島県立医科大学を会場に開催されます。がん患者、家族はもちろんのこと、どなたでも参加できます。

内容は、参加者みんなでチームを組んで「歩き」がんで亡くなった方を「偲び」今闘っている人を「讃え」ステージや各ブースで「楽しみ」がん抑圧を訴え、がんを「語る」ことで理解を深めるイベントです。がん

ライターによる火遊びによる火災を防ぐためには

大人は注意が欠かせません！

火遊びによる火災件数は全国で1日当たり56件発生し、発火源の半分以上がライターです。特に5歳未満の子どもが火遊びをした場合、死傷する可能性が高くなります。

ライターによる火遊びを防ぐために、次の4点に気をつけてください。

- ①子ども手の届かないところに置く。
- ②火遊びの危険性を教える。
- ③不要なライターは処分する。
- ④子どもが簡単に使えないライターを利用する。

「消防署のしごと」 熱中症に注意

暑さが厳しい毎日です。暑さによって体に障害が起きることを熱中症といいます。毒気を身に受けるという意味を持つことが言葉の由来です。

●体がだるい、気分が悪い、吐き気がする、頭痛やめまいがある。

●立ちくらみ、頭がボーとして注意力が散漫になる。

●意味不明な言葉がみられれば危険な状態です。

応急手当は
○風通しのよい日陰や涼しいところ又はクーラーが効いている室内へ

○楽な体位にして、衣服を脱がせ、体を冷やして水分補給を(スポーツドリンクなど)

○容態によっては、病院へ

◆矢祭町内の件数

・火災件数	3件
・救急出動	101件
(平成22年1月1日～7月15日現在)	

あなたを守る
問 潮倉消防署矢祭分署
TEL (46)2119

自衛官採用試験のお知らせ

- ◆自衛官候補生(男子)
 - ◆試験日 9月18日(土)
 - ◆場所 白河地域職業訓練センター
- ◆自衛官候補生(女子)
 - ◆試験日 9月26日(日)
 - ◆場所 郡山市労働福祉会館
- ◆一般官候補生
 - ◆試験日 9月18日(土)
 - ◆場所 白河地域職業訓練センター

- ◆航空学生
 - ◆試験日 9月28日(木)
 - ◆場所 郡山市労働福祉会館
- ※受験申し込み締切りは9月10日までです。

問 自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
TEL 0248(24)0372

戦没者遺児による慰霊友好親善事業参加者を募集

〔財〕日本道族会は厚生労働省から委託を受け、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象に、旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うことになりました。また同地域の住民と友好親善を図ることも併せて実施されます。参加費用は8万円。日程等の詳しいことについては、日本道族会事業課事業係TEL03(52261)5521内線3656へお問い合わせください。参加申込みは、福島県道族会へ。

TEL 024(534)5877

法の日、全国一斉司法書士無料法律相談のお知らせ

10月1日は「法の日」と定められており、県司法書士会では法の日

人の動き

7月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	6614	(±0)
男	3213	(-3)
女	3401	(+3)
世帯	2092	(+6)

●6月中の動き

	男	女	計
◇転入	6	9	15
◇転出	2	3	5
◇出生	0	2	2
◇死亡	7	5	12

矢祭町役場電話番号表(0247)
FAX 46 3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	TEL 46 3131
企画財政グループ	TEL 46 4579
税務グループ	TEL 46 4572
町民福祉課	
健康グループ	TEL 46 4573
福祉グループ (介護保険)	TEL 46 4581
生活環境グループ	
町民グループ	TEL 46 4574
事業課	
事業グループ	TEL 46 4577
産業グループ (観光担当)	TEL 46 4576
F A X	TEL 46 3025
議会事務局	TEL 46 4578
出納室	TEL 46 4571
山村開発センター	TEL 46 2097
中央公民館	TEL 46 2202
教育課	
学校教育グループ	TEL 46 4580
生涯学習グループ	TEL 46 2202
F A X	FAX兼用 TEL 46 3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

◆町民健康保険税及び介護納付金
◆国民健康保険税及び介護納付金
◆後期高齢者医療保険料
◆医療保険料
◆口座振替日・納期限

今月の納税
2期 3期 1期
8月31日(火)

議会だより

やまつり

第4回定例会 6月 14日～17日

15議案可決

6月定例会は、6月14日から17日までの4日間の会期で開催され、初日は町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長からの全議案の内容の説明がありました。2日目は、議案調査のため休会、3日目は一般質問で議員7名が登壇し町政全般に対して質問が行われました。4日目の最終日は、報告2件、矢祭町国民健康保険条例の一部を改正する条例等3件、訴えの提起1件、平成22年度各会計補正予算5件、人事案件3件が提案され、また、人事案件1件が追加提案し、合計15議案が審議され原案どおり可決されました。

報告

◎平成21年度矢祭町一般会計繰越明許費繰越計算書(報告第2号)
平成21年度地域活性化・経済危機対策臨時交付金、地域活性化・公共投資臨時交付金、地域活性化・きめ細かな臨時交付金等の繰越明許費の繰越について、地方自治法施行令第146条



報告

◎平成21年度矢祭町水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書(報告第3号)
平成21年度地域活性化・きめ細かな臨時交付金によります配水管布設工事業の繰越明許費の繰越について地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものです。

報告

◎平成22年度矢祭町一般会計補正予算(議案第49号)
中山間地域等直接支払交付金、戸別所得補償制度導入推進事業、当初予算に単独事業で計上した「子ども読書の街づくり推進事業を財団法人図書館振興財団事業への振替が主な補正です。

条例

◎矢祭町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(議案第43号)
国民健康保険税及び後期高齢者支援金等課税限度額

◎矢祭町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(議案第45号)
矢祭町職員の勤務時間、休暇等に関する法律の一部改正に伴い、本町条例についても一部改正の必要が生じたために改正するものです。

◎平成22年度矢祭町老人保健特別会計補正予算(議案第49号)
一般被保険者数及び退職者被保険者数等の増減及び後期高齢者支援金等、前期高齢者支援金等、老人保健拠出金等の額の決定による補正が主です。

補正予算

◎平成22年度矢祭町一般会計補正予算(議案第49号)
中山間地域等直接支払交付金、戸別所得補償制度導入推進事業、当初予算に単独事業で計上した「子ども読書の街づくり推進事業を財団法人図書館振興財団事業への振替が主な補正です。

人事案件

◎平成22年度失祭町介護保険特別会計補正予算(議案第50号)
介護認定審査会費、保険給付費等の補正で総額の増減はありません。
◎平成22年度失祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(議案第51号)

◎固定資産評価審査委員会委員の選任(議案第52号)
地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めるものであります。
◎固定資産評価審査委員会
菊池 憲一氏
高野字上高野町番地

◎教育委員会委員の任命(議案第53号)
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第

1項の規定により議会の同意を求めるものであります。
◎教育委員会
二階堂 章信氏
茨城県那珂市
中台588番地21



一般質問(要旨)

6月定例会町議会の一般質問は16日午前9時から7議員より22項目の通告があり町政全般について執行部の考えを質しました。
また、一般質問には傍聴者3人が訪れていただき、最後まで熱心に聞いてくださいました。



◎福島地方事務局長より人権擁護委員の候補者推薦(諮問第1号・第2号)
鈴木ハルエ氏
矢祭町大字
東籠字 籠本11番地2

◎矢祭町第三次総合計画(見直し計画)は今年度が最終年度です。進捗状況についてお伺いします。
町長

計画どおりに事業は進捗しており、本年度末までに計画したものは大体完了すると判断しております。
◎滞在型観光の推進の具体的な構想を示していただきたい。
町長

◎町は、現在までにあゆのつり橋、遊歩道、夢想橋の架け替え、松を守るための航空防除、下刈り等に大きな投資をしております。今年も遊歩道の整備に予算をかける予定であります。地元の方々の熱意、協力体制が大きな力になるのではないかと判断しております。
◎矢祭町自治基本条例について 町の行政執行者は



坪 豊明議員

平成22年度各会計別予算補正状況 (単位:千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	2,630,000	16,371	2,646,371
国民健康保険	778,071	32,726	810,797
老人保健	1,176	915	2,091
介護保険	445,151	—	445,151
後期高齢者医療保険	115,170	166	115,336

◎人権擁護委員に
佐川 文江氏
矢祭町大字
中石井字 柵78番地
両氏を推薦することに同意されました。

◎町長
第三次総合計画は、ほぼ

◎町長
昨年度は千葉県佐倉市の小学校が各農家へ体験農業をしておりです。今年度は災害対応のグリーンツーリズム、中小企業庁の支援を受けまして、商工会が地域

◎町長
町は、現在までにあゆのつり橋、遊歩道、夢想橋の架け替え、松を守るための航空防除、下刈り等に大きな投資をしております。今年も遊歩道の整備に予算をかける予定であります。地元の方々の熱意、協力体制が大きな力になるのではないかと判断しております。
◎矢祭町自治基本条例について 町の行政執行者は

条例、要綱に基づいて、行政運営をする必要があり。私は3月議会が「来るべき団塊の世代の定年退職にも不補充で臨む」は前除すべきと思います。答弁をお願いします。

◎町長

「団塊の世代が退職しても」という文言がありますが、団塊の世代、つまり昭和49年台の人が退職しても、その年は不補充ですよ、私はそう判断しております。団塊の世代以降に退職する予定であった方々が6、7名退職しており、補充のために今年度4名採用しました。条例を改正する必要はないと判断しております。

◎町長

町遠距離通学児童生徒に係る通学費補助金支給について、現行制度は、小学生3キロ以上、中学生4キロ以上で線引されていますが支給に要する金額は「教育委員会が特に必要と認められた場合は遠距離通学児童・生徒とみなし、通学費補助金を支給することができる」となっております。現実にその事例に該当する通学生に対応すべきです。見解を伺います。

◎教育長職務代理者

バスの通学経路を実態調査いたしました。キロ以上であれば支給していくような方向で考えたいと思います。

◎町長

小学生の通学補助でありますけれども、今後、前向きに検討してまいります。東館小学校正面玄関右側土手改修について、土手が急傾斜地のため草刈りなども危険です。石積みすれば児童の通行のための歩道ができます。見解を伺います。

◎町長

十手の草刈りは、校長先生と教頭先生が細心の注意を払ってやっておりますので、今までは何となく危険性はなかった。石積みにしても、今の十手と変わらないうちで石積みを出さないという判断が持たないという判断であります。通学路を変更して安全に登校できるように指導してまいります。

◎矢祭町立学校適正規模検討委員会について

町長は検討委員会設置において統合は将来必要だと発言しております。将来とは何時なのか、なぜ統合が必要なのか、伺います。

◎町長

検討委員会の中で発言はしましたが、時期の明示はしておりません。

◎町長

小学校の統合は、結論を急ぐものではないと思っております。統合をする前に、地域で未婚者に結婚を促し、人口の増加を図り、子供の増加が望めないときには統合も必要はないかと、判断しております。

◎町長

一般・観光行政について、火災警報機の設置について、火災警報機の設置義務が消防法により平成28年6月1日までとなっております。設置されていない一般家庭の普及状況はどうなっているのか、今後、どのような方法で町民に徹底していくのか、また、公共施設、各区の公民館や集会所はどのような状況になっているのか、併せて伺います。



緑川 進議員

統計では、住宅火災が6割を占めており、犠牲者の半分以上が高齢者で火災の発見のおくれによるものです。平成18年6月1日から新築住宅は、火災警報機の設置が義務付けられており、既存の住宅も28年6月1日までに設置することになっております。消防団、婦人消防隊をお願いをし、火災警報機の普及、啓蒙をしてまいります。設置場所は、寝室及び2階建て以上の階段に煙感知式報知器を設置することになっております。公共施設は、1,000平米以上の建物に火災警報機の設置が義務づけられており、本町では該当施設がありません。

◎町長

本年は第四次総合計画策定の年でもあり、第三次総合計画の総仕上げの年でもあります。各家庭に配布されました町民アンケートの中に、「行政のあり方について」町民参加、協働の町づくりについて」と質問が、

◎町長

か、伺います。観光地の入り込み状況ですけれども、正確とはいかないが、平成20年が24万3,000人、21年が21万4,000人、本年は大体前年並みの数字かなと思っております。5月の連休中は、天候不順により、ツツジの開花のおくれと現在の不況も観光協会も全く一つのものであると判断しており、今までも町の観光行政を進めてまいります。

◎町長

本年は第四次総合計画策定の年でもあり、第三次総合計画の総仕上げの年でもあります。各家庭に配布されました町民アンケートの中に、「行政のあり方について」町民参加、協働の町づくりについて」と質問が、



菊池清文議員

本年は第四次総合計画策定の年でもあり、第三次総合計画の総仕上げの年でもあります。各家庭に配布されました町民アンケートの中に、「行政のあり方について」町民参加、協働の町づくりについて」と質問が、

13-1があります。如何なるようなことを想定して設置したのか、伺います。

◎町長

本年度は9カ月残っておりますので、第三次総合計画の予定は全力を挙げて達成できるように頑張っております。次年度に繰り越すようなものがあるれば、第四次総合計画にも一度組み入れて、実施してまいりたい。昨年の経済対策臨時交付金等でもかなり予定外の事業も実施されておりますので、整合性も加味しながら、策定してまいりたい。

◎町長

設問ですが、行政改革は他町村に先駆けて十分にやっております。行政が直接やらずにはならない事業、民間、企業、町民の団体等に任せられる事業があると思っております。その中で、町民の皆さんが行政に直接参加できるような方向性はどうか、想定してこの設問をしているわけであり。今後とも町民の皆さんが行政に対する直接的な参加を促してまいりたい。

◎昨年2月末、頓挫した

と報道された「仮称第2役場構想」後日議員の質問に検討の余地ありとの町長答弁でしたが、それとの整合性はあるのか、詳らかに伺かせ下さい。

◎町長

この計画はベストであったと判断しております。頓挫した理由は、議員さん方が御存じであると思っております。第2役場構想が天下一先だという判断は全く持っておりません。役場職員OBの今まで蓄積したノウハウをお借りし、委託できる事務事業を委託してまいりたいとの判断でございました。天下一先とか、もう一つの役場をつくるのか、そういうものではなかったと思っております。

◎町長

当時、かなり議論は出尽くしたと判断しております。第2役場を立ち上げるには、12月で意見をまとめて、3月定例議会に提案、4月からスタートという判断をしておりました。12月は定期的に限界であったと思っております。第2役場構想が中止になったときで委員の任期は終了したと判断しております。

一般・産業・福祉行政について



金澤重光議員

◎米戸別所得補償モデル事業について

政権が変わり2010年度より水田作物を対象として、米の生産数量目標を守った販売農家に販売価格と生産費との差額を補う米戸別所得補償モデル事業と米戸別産・大豆・米粉・WCS稲など生産する販売農家を支援する水田利活用自給力向上事業の2本柱の事業がスタートしましたが、農家に対する事業内容の説明指導は充分にできたのか、また2010年の対象農家はどの位なのか、お尋ねします。

◎町長

広報やまつり、農事組合長会議等で説明及び各農家へパンフレットの配布しております。水田利活用自給力向上事業の該当農家は18戸、米戸別所得補償モデ

ル事業の該当農家が18戸でございます。今月中に加入申請を取りまとめ、県に申請をしたい。

◎石井堰の補修について

昨年の一般質問の答弁で、棚倉土木事務所、県南建設事務所と数回の協議を行っております。さらに、河川法との関係を整理し、方向性を意図して協議しますと伺いました。現在の状況や今後の見通しをお伺いします。

◎町長

石井堰は、暫定堰で戸籍のない堰であります。災害復旧の対象にもなりませんし、国、県の補助をいたしませんので、水利組合と協議を重ね検討を進めてまいります。



か、伺います。

◎町長

観光地の入り込み状況ですけれども、正確とはいかないが、平成20年が24万3,000人、21年が21万4,000人、本年は大体前年並みの数字かなと思っております。5月の連休中は、天候不順により、ツツジの開花のおくれと現在の不況も観光協会も全く一つのものであると判断しており、今までも町の観光行政を進めてまいります。

◎町長

本年は第四次総合計画策定の年でもあり、第三次総合計画の総仕上げの年でもあります。各家庭に配布されました町民アンケートの中に、「行政のあり方について」町民参加、協働の町づくりについて」と質問が、

高年齢者に優しい住まいづくりの助成事業があります。高年齢者にお知らせいたします。この事業を町単独で行い、予算を増額し利用対象者を拡大することが地元建築業者の仕事となり町活性化になると思っております。町長の考えをお伺いします。

◎町長

広報等を通じて高年齢者、要介護者に周知をし、多くの皆さんに利用をしていただける事業（上限5万円のうち0%を助成）にしてまいりたい。町単独で補助を出して進めることは、検討しておりません。

◎町長

現在、携帯電話は1人1台になり生活必需品です。矢祭町において、通信不可能な地域はあるのか、その解消をお伺いします。

◎町長

自治体が企業に携帯不通地域の解消を申し入れるより、地域の住民が会社へ直接電話をして、不通地域の解消を要望するのが、一番

効果的ではないかと思っております。

○ 県の天然記念物指定「戸津辺の桜」について

矢祭町の新たな観光スポットになりました。県天然記念物指定「戸津辺の桜」を次世代に残すために地元住民による桜を守る会が結成され年間を通して手入れを行っておりますが、限度があります。また、年々観光客が増え対応に困っており、その解消に新たな駐車場・仮設トイレ・防護柵を2メートル広げる、国道の南北に立て看板やのぼり旗を設置していただきたいが、町長の考えをお伺いします。

○ 町長



駐車場用地の候補地がある

ればお示しいただき、無償で貸していただければ、町が実施したい。仮設トイレは、開花前から設置して、地元の要望に応えたい。防護柵は外回り2メートル位、離れた場所へ新たなものを創る方法も1つの手ではないか。案内看板も検討してまいりたい。

一般・教育行政について



鈴木敏男議員

○ 矢祭町自治基本条例について

町の憲法である自治基本条例に違反し、今年4名の職員が採用され、28年度も採用予定ですが、なぜ、基本条例の見直しを行わないのか、受験資格には大学程度、学歴は問いませんとされておりますが、高校卒は採用しないのか、今年大学卒の方を採用した職員はどのような基準で採用したのか、お伺いします。

○ 町長

団塊の世代は、昨年度末

一昨年度末で終わっているとは判断して、本年4名採用した訳で条例に違反しているとは判断しておりません。高卒でも採用しますし、能力があれば受験をして、大卒程度の試験を合格すれば採用できます。大卒を対象としておりますので、年令制限(22歳から28歳)があります。

現在、役場内には多くの空き部屋があります。なぜ、教育委員会教育課だけ中央公民館に設置してあるのか、仕事の効率化を考えれば役場内の方がよいのではないかと、お伺いします。

○ 町長

当時、教育委員会は非常に手狭であり、公民館が無人になって掃除もままならない事態も一時期あり、教育委員会が管轄する公民館の中に設置するのが一番ベターではないかと、判断しております。いづこの町村も、公民館や体育センターに教育委員会を設置しております。

○ 矢祭町立学校規模適正化検討委員会について

5月27日、今年も各行政区域長に委嘱状が交付されました。場合は映るか映らないかとこちらでございます。

一般・建設行政について

子どもは、この2種類で8割から9割の確率で防げる。予防するビブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンがありますが、この2種類で8割から9割の確率で防げる。子どもは、この2種類で8割から9割の確率で防げる。予防するビブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンがありますが、この2種類で8割から9割の確率で防げる。

○ 町長



鈴木 一議員

○ 町長

細菌性の髄膜炎の発生ですが、県内では20年度は8件、21年度は18件の発生がありました。原因は発表がありませんのでわかりません。今、発生率は低い段階でありますので、今後、国の制度の推移を見ながら検討してまいりたい。

○ 町長

小学生の高校生で接種すれば非常に効果は高いというところでありますので、検討していかなくてはならない問題であります。今後は、東白川地方町村会等で足並みをそろえ前向きに検討してまいりたい。

した。年1回の委員会に出席して困窮状態であると思見がでております。アンケート結果では、7割の方が統合した方がよいという結果ですが、町長は3割の方が反対しているから統合はしない、複式学級の方が良いと言っています。前向きな考えもない、方向性もない委員会がなぜ開催されるのか、お聞かせください。

○ 町長

この検討委員会の冒頭で、現状の中で最も子供たちのためになる教育効果・教育環境をどうしていくべきか検討してまいりたい。今年度は年内に3回、4回の委員会を開催して方向性を見出したいと思っております。

○ 町長

役場管理及び関係機関の情報危機管理体制について、役場庁舎内の各職員が使用しているパソコン等々に納まっている事業データ・住民データの情報の危機管理体制がいかがなものになっているのか、お伺いしたい。

○ 町長

最高情報統括責任者の副町長を頂点に危機管理に対応しており、ITガバナンス検討委員は各グループの代表者により構成し、危機管理に迅速に対応できるよう勉強会をしております。住基関係、戸籍関係、年金保険とかの非常に機密を要する個人情報に完全にバックアップしております。運用に当たっては、攻撃防止の観点から非公開にし、サーバー室への入室規制等は厳重に行っております。

○ 町長

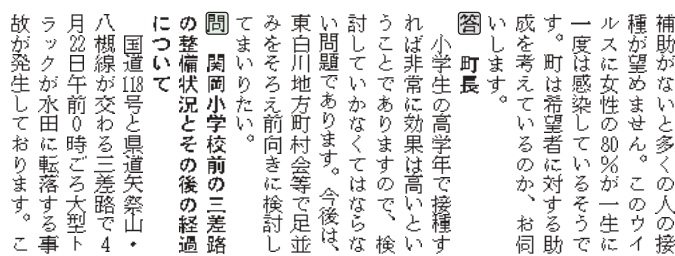
場所、道の緑石にぶつける事故が多発しております。道路構造が悪いのではないかと思われ、その後、検討されているのか、お伺いします。

○ 町長

事故は運転手の不注意、安全運転義務違反で発生しており、運転手のマナーの遵守を強く望む以外に方法はないと思っておりますが、事故が起きている三差路でありますので、今後とも県へ要望を重ね安全確保のために尽力してまいりたい。

○ 町長

関岡小学校前の三差路の整備状況とその後経過について、国道118号と県道矢祭山・八槻線が交わる三差路で4月22日午前0時ごろ大型トラックが水田に転落する事故が発生しております。



一般・教育行政について



鈴木正美議員

○ 町長

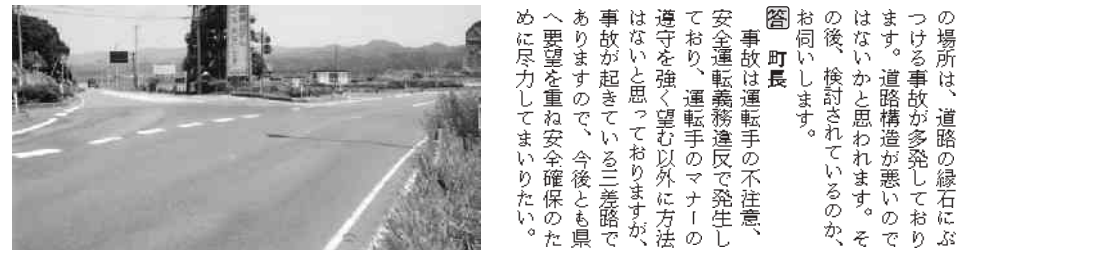
この検討委員会の冒頭で、現状の中で最も子供たちのためになる教育効果・教育環境をどうしていくべきか検討してまいりたい。今年度は年内に3回、4回の委員会を開催して方向性を見出したいと思っております。

○ 町長

この検討委員会の冒頭で、現状の中で最も子供たちのためになる教育効果・教育環境をどうしていくべきか検討してまいりたい。今年度は年内に3回、4回の委員会を開催して方向性を見出したいと思っております。

○ 町長

この検討委員会の冒頭で、現状の中で最も子供たちのためになる教育効果・教育環境をどうしていくべきか検討してまいりたい。今年度は年内に3回、4回の委員会を開催して方向性を見出したいと思っております。



4月臨時議会

平成22年第3回矢祭町議会臨時会は、4月28日(水)午前10時に召集され、議案2件が提案され、原案通り可決されました。

報告

○専決処分報告(議案第41号)

それぞれ緊急を要するため止むを得ず専決処分いたしましたので、地方自治法第179条第1項の規定に基づき承認を求めたものです。

県町村議会議長会 地方自治功労表彰

去る5月26日開催された平成22年度福島県町村議会議長会定期総会において、町村議会議員として多年(1年以上)にわたって、郷土の発展に尽瘁し、地方自治の振興発展に貢献された功績により表彰の栄誉に浴されました。

・自治功労者

菊池清文 議員
鈴木敏男 議員



議員による町内視察研修

町議会では、平成22年5月27日議員活動の一環として、町内視察研修、町有林等の現地調査を実施しました。
町内視察研修は、平成21年度繰越明許費事業として平成22年度事業13箇所の現地を巡って町担当課長及び職員より工事概要、請負業者、契約金額、工期等の詳細な説明を受けました。
午後は、真名畑部分林、茗荷部分林、分収林、矢祭山町有林、分収林の概要を担当課より説明を受けながら現地調査を実施しました。この調査は、町有財産を守り育てる等の使命感を持つことが大切であるため、町有林の生育状況を調査し、間伐や伐期等について検討する目的で実施しております。

- ◆(現場視察)
- ◆配水管布設替工事(大寄地内)
- ◆農免農道中石井Ⅱ期地区
- ◆林道・天神沢支線
- ◆配水管布設替工事(高ヶ沢地内)
- ◆配水管布設替工事(江戸塚地内)
- ◆林道・下関河内線
- ◆林道・福住線
- ◆大塚地区多目的集会所施設予定地・大塚消防屯所(第7班)予定地
- ◆県宮広域農道整備事業東白川Ⅱ期地区
- ◆林道 小田川・手元線
- ◆配水管布設替工事(日向内地内)
- ◆配水管布設替工事(石田地内)



- ◆(町有林等現地調査)
- ◆真名畑部分林(旧石井中学校林・約3,31ヘクタールに杉が生育)
- ◆茗荷部分林(約18,4ヘクタールに杉が生育)
- ◆茗荷分収林(約1,7ヘクタールに杉が生育)
- ◆矢祭山町有林・分収林(約2ヘクタールに杉、松が生育)

○専決第3号 矢祭町税特別措置条例の一部を改正する条例

過疎法の適用期限の延長により、本町条例の一部も改正するものです。

○専決第4号 矢祭町国民健康保険条例の一部を改正する条例

倒産・解雇等を職を失った失業者が、在職中と同程度の保険料負担で医療保険に加入できるように、国民健康保険税の負担軽減を図ることと、後期高齢者医療制度の創設に伴い、制度創設時の後期高齢者又は制度創設後に75歳に到達する者又は65歳以上で後期高齢者医療広域連合の障がい認定を受けた者が被用者保険から後期高齢者医療制度に移行することにより、その者の扶養者が国保被保険者になることで新たに保険料を負担することとなるため、激変緩和措置として2年間保険料の減免措置がありました。が、今回この2年間を当分の間と改正するものです。

○専決第5号 平成21年度矢祭町一般会計補正予算年度末になり、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、自動車取得税交付金、国庫支出金、県支出金、諸収入等の歳入の確定及び学校情報通信技術環境整備事業の確定による補正が主な内容で、歳入歳出共に2百41万7千円を減額し、予算総額が4億4千7百29万9千円となりました。

○専決第6号 平成21年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算

年度末になり、国民健康保険税、国庫支出金、療養給付費交付金等の歳入の確定による補正が主で、歳入歳出共に79万6千円を増額し、予算総額が7億6千7百26万5千円となりました。

○専決第7号 平成21年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算

年度末になり後期高齢者医療保険料の確定による補正で、歳入歳出共に1万5千円を減額し、予算総額が1億1千4百49万円となりました。

○平成21年度矢祭中学校大規模改造工事請負契約の締結(議案第42号)

平成21年度矢祭中学校大規模改造工事については、

去る平成22年4月28日指名競争入札に付したため、工事請負契約を締結するため、地方自治法第86条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

・契約の方法
指名競争入札

・契約額
1億6千8百万円

・うち消費税額 8百万円

・契約の相手方
棚倉町大字棚倉

・藤田建設工業株式会社
代表取締役社長 藤田光夫

・工期 平成22年5月1日から平成22年12月24日まで。

専決処分とは

緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかである認められるとき、町長はその議決すべき事項を処分すること。この場合は、次の議会に報告し議会の承認を求めなければならない。

議会の動き (主なもの)

- ★5月
- 8日 生涯学習合同開成式(山村開発センター)
- 10日 地方議会議員年金制度説明会(福島市)
- 12日 県南地方町村議会議長会連絡協議会定期総会(郡山市)
- 15日 矢祭子ども司書講座開講式(もったいな図書館)
- 18・19日 第35回町村議会議長会議長・副議長研修会(東京都)
- 19日 第50回矢祭町商工会通常総代会(商工会館)
- 21日 例月出納検査(棚倉森林管理署植樹祭(瑞穂))
- 21日 平成22年度福島県町村会定期総会(福島市)
- 25日 八海山天然林保存会総会及び歩こう会(八海山天然林内)
- 27日 町内視察研修及び町有林現地調査
- ★6月
- 6日 あゆ解禁セレモニー(あゆのつり橋)
- 6日 町民ゴルフ大会表彰式(ユール矢祭)
- 8日 第61回地方植樹祭(鮫川村)
- 9日 議会運営委員会
- 12日 矢祭ふるさと会総会(東京都)
- 14・17日 町議会定例会
- 20日 第63回福島県総合体育大会県民スポーツ大会矢祭大会(町体育センター)
- 20日 第63回福島県消防協会東白川支部幹部大会(棚倉町)
- 21日 東白川防犯協会連合会定期総会(棚倉町)
- 21日 例月出納検査
- 30日 阿武隈・八海木質バイオマス協議会設立総会(山村開発センター)
- ★7月
- 1日 圏城市町村長並びに代表者会議(白河市)
- 3日 矢祭町防犯協会東館支部定期総会(中央公民館)
- 9日 矢祭町「子ども読者の街づくり実行委員会」第1回委員会(町中央公民館)
- 15日 第15回交通安全ゲートボール大会(矢祭町宮運動場)
- 16日 白河地方広域市町村圏整備組合第2回組合議会臨時会(白河市)
- 21日 福島県町村議会議長会止副会長及幹事・監事合同会議(福島市)
- 22日 例月出納検査
- 23日 矢祭町青少年育成町民会議定総会(山村開発センター)
- 24日 第38回矢祭町高齢者クラブ連合会大会(山村開発センター)
- 25日 第37回福島県消防協会東白川支部大会(瑞穂)
- 30日 第5回防犯少年ドッジボール大会(矢祭中学校体育館)



今月のこの1枚

7月18日ポンプ操法最終審査会の会場に、パパの応援にやってきた3つ子の赤ちゃん。わが子3人の応援は、パパにとってはまさに3倍力。6つの瞳が見つめる先にはパパの機敏な動きと声が響き渡っていました。(結果は優秀選手に)

情報カレンダー

2010
8.9月

[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 埼…埼玉厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
8  ◎あまもちクリニック3-8013	9 長崎原爆の日 踏切事故防止の日 ●4カ月児健診・BCC (後付)13:30~13:40時 ●カンガルーくらぶ	10 道の日 ●元氣づくり教室 袖師(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	11  ●カンガルーくらぶ	12  ●カンガルーくらぶ	13 大暑  ●カンガルーくらぶ	14  ●カンガルーくらぶ
15 月遅れ盆 終戦記念日 シルバー・交通安全の日 交通安全誓いの日 ◎和田医院33-2012	16  ●カンガルーくらぶ	17 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	18 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●カンガルーくらぶ	19 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●カンガルーくらぶ	20 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●母親教室 埼(13:45~15:15) ●カンガルーくらぶ	21 福島県民の日 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●カンガルーくらぶ
22 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ◎東嶺診療所46-3165	23 処暑 踏切事故防止の日 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30)	24 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	25 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●カンガルーくらぶ	26 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●町立幼稚園第3学期始業式	27 ●特定健康診査及び各種がん検診受付(7:30~9:30) ●母親教室 埼(13:45~15:15) ●カンガルーくらぶ	28  ●カンガルーくらぶ
29  ◎大木医院33-2424	30  ●カンガルーくらぶ	31 ●元氣づくり教室 袖師(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	9/1 三日月 訪英の日 ◎親親ゼミ・新報読者の日 ●カンガルーくらぶ	2 ●ポリオ生ワクチン投与 受付(13:15~13:45) 山開 ●カンガルーくらぶ	3 ●母親教室 埼(13:45~15:15) ●カンガルーくらぶ	4  ●カンガルーくらぶ
5  ◎車田病院43-1019	6 ●親子ピクニック 山開(10:30~11:30)	7 ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	8  ●カンガルーくらぶ	9 敬老の日 ●2歳児歯科健診 受付(13:00~13:15) 山開	10 ●母親教室 埼(13:45~15:15) ●心の健康相談会 山開(10:00~16:00)	11 二百二十日  ●カンガルーくらぶ

赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前 誕生 保護者地 区

谷田部 咲希 美博 関 岡

芳賀 由依 治 恵 下関 河内

石井 紗南 千和 小田 川

鈴木 亜海 亜克 純 下石 井

小林 愛 幸 純 中石 井

安部 凜馬 華 美彦 東 東

斎藤 伶穂 美裕 央 江 東

小室 奏喜 美裕 奈 東 東

おくりやみ申し上げます(敬称略)

亡くなられた方 年齢 居る 役目 地

増子 八重子 長瀬 政子 内 川

菊池 幸次 幸子 関 岡

薄井 スイ子 政 廣 大 室

富永 正寛 茂 大 室

豊田 ナヲ 大竹 弘 下 関

小比田 祐一 宣 則 小 田

山田 信子 功 功 小 田

大関 幸作 勇 高 野

編集後記

◆7月18日梅雨明けし連日猛暑が続く。21日には群馬県館林市で39.9度を記録。西日本では相次ぐ豪雨災害。人間社会は人災や経済不況が続く。修正する特効薬がないものかと一人つぶやく原稿完成日。頭の中はすでに9月号。(青紙)